

トヨタ GRヤリス/ヤリス/GRカローラ **HYPER REV**  
チューニング&ドレスアップ徹底ガイド

ニュースムック  
[ハイパーレブ]  
車種別チューニング&  
ドレスアップ徹底ガイドシリーズ

vol.270

2023年7月14日発行

TOYOTA

# GR YARIS/ヤリス GR COROLLA

フットワークと吸排気の次のステップが刺激的!

## GRヤリス チューニング最前線

さらに進化を遂げた『走り』と『ルックス』



銘柄とサイズを選択肢がズラリ!

SPORTS WHEEL GALLERY



TEST/REVIEW  
注目パーツ&  
アイテム  
詳細ガイド

GRヤリスとは似て非なる魅力と可能性

## GRカローラ 実力検証& チューニング提案



掲載総数

1200点オーバー

チューニング&ドレスアップカタログ

チューンドもノーマルも期待以上!





**BRIDE ZETAIV VERIA**  
(ジータIV ヴェリア)  
価格：13万9700円

ブリッドが誇るフルバケットシートの人気モデルZETAIVをベースに身体の小さい女性や、身長160cm以下のスリムなドライバーに向けたチューニングを施した特別モデルが登場。シェル本体は共通ながら標準モデルに比べて脇腹や太腿部分のサイドサポート間隔が30mmタイト、ヒップポイントも30mm高くなっている(調整可能)のが大きな特徴だ。

以前にもサイドサポートにタイトなチューニングを施したモデルを数量限定で発売したことがあるが、購入できなかった方からの「チューニング仕様の製品化」を望む声に応えるべく、今回はカタログモデルとしてラインアップ。ピンクロゴのヴェリアとホワイト&グレーロゴのヴェリオの2種類が用意された。

標準仕様ではホールド性が緩く感じるスリムな方は必見！  
スモールチューニングモデル。



**BRIDE ZETAIV Verio**  
(ジータIV ヴェリオ)  
価格：13万9700円



標準モデルに対してシェル側の尻部に15mm厚のウレタンフォームが貼り付けられ、尻部クッションにも15mm厚のウレタンが追加されている。クッションの追加ウレタンは抜くこともできるため、ヒップポイントを調整することが可能だ。



ベースとなったジータIVに比べて30mmタイトとなっている。これまでDIYなどで調整していた小柄なドライバーや、よりタイトな感覚を求めるドライバーにとって見逃せないモデルといえるだろう。

話題のカモフラ柄をフルバケに投入  
**ZETAIV GHOST(仮称) まもなく登場!** ※写真は試作品です。

シートバックにもカモフラ(迷彩)柄を採用するフルバケ仕様。標準モデルのZETAIVと意匠を変えることで、ベース色のブラックとカモフラ柄のコントラストが絶妙にマッチ。

シートにも個性や遊び心を演出するためにカモフラ(迷彩)柄の生地を採用して大人気となっているのがユーロゴーストだが、なんと今度はZETAIVをベースにそのカモフラ柄を採り入れたモデルが登場するという情報をキャッチした。

現在はまだ最終試作段階ということだが、センター部分に加えてシートバックにも配されたカモフラ柄はかなりオシャレな仕上がり。早ければ6月中にも発売されるといふから、これは楽しみだね。



多くの要望が寄せられていたというカモフラ(迷彩)柄を採用したジータIVがまもなくデビューする。ライバルと一線を画す、個性を発揮できる注目のアイテムとなりそうぞ。



16#シリーズと17#シリーズではショルダーサポートの形状が異なり、17#のほうがコンフォート性を重視したものとなっている。それでもクライミングバケットとは思えない、本格的なホールド性能を実現しているのだから、さすがだ。



手前が171/172シリーズで、奥が161/162シリーズのサイドサポート。並べてみると違いが良く分かるのではないだろうか。どちらを選んだとしてもエディルブシリーズのプレミアム感と同じ。GRヤリス/GRカロラのインテリアにマッチする。

独自のスポーツシートは、日本が世界に誇るトップブランドとして不動の地位を誇っているのはご存知の通り。  
そんなブリッドのラインアップは非常に幅広く、フルバケットシートから高いホールド性を持ちながらリクライニング機能を備えたモデル、近年ではスリムな女性や小柄なドライバーに合わせたモデルもリリースしており、こちらも大好評。厳選し

た素材を熟練のスタッフが手作業で仕上げ、保安基準をクリアする高い安全性を獲得。その証拠に日本製では初のブランドなのだ。  
このコーナーではGRヤリス/GRカロラオーナーから高い注目を集めているというプレミアムモデルのedirb(エディルブ)シリーズから2アイテム、さらには注目のフルバケットシートと本邦初公開のニューモデルをご紹介。果たしてあなたの好みに合うのはどのモデルかな？

ホールド性をシッカリ確保しながら  
乗降性や快適性を巧みにバランス  
**edirb 171/172**

価格：31万3500円

161/162シリーズと同じく高剛性を誇るスチールフレーム&スーパーアミド製シェルを採用しながら、乗降性や快適性をアップしているのが171/172シリーズ。腿のサイドサポート形状の違いはひと目でわかるポイントだが、実はショルダーサポートの形状や6点式レーシングハーネスの座面ベルトホール(底面)の大きさなども細かくアレンジされているのだ。

このような違いはあるがシート表皮やロゴ&ステッチのカラーは共通となっているので、ドライバー側は161/162シリーズでホールド性を追求し、パッセンジャー側は171/172シリーズをチョイスするというのもアリだろう。



特別な1台だからこそシートにこだわるべき  
レーシングドライバーはシートの性能によって走りが大きく変わってしまうと口を揃えており、正確なドライビングができなくなるだけでなく、安全なドライビングにまで影響を及ぼすと断言している。特にGRヤリス/GRカロラなどポテンシャルの高い車両で思う存分走りを楽しもうと考えると、ノーマルシートのホールド性では物足りないと言わざるを得ないだけに、高品質なシートへの交換は必須と言えるだろう。  
そこで注目したいのが1981年の創立以来常に業界をリードし続けているブリッド製スポーツシート。モータースポーツで性能を磨き上げ



グレーロゴ/グレーステッチ



ブルーロゴ/ブルーステッチ

GRヤリス&GRカロラにふさわしい  
優れたホールド性と高品質のスポーツシート!

高級感を全身に携えながら  
フルバケ並みのホールド性を実現!  
**edirb 161/162**

価格：32万4500円



サイドサポートはキルティング加工による適度な厚みとソフトな質感に仕上がっており、身体へのフィット感を高めていることに加え、高級感も演出してくれる。



写真奥がスタンダードクッション採用の161で、手前がロークッション採用の162。こちらは脱着可能かつ、別売でも購入可能なので自分好みのポジションを構築することができる。また座面下には6点ベルト対応のベルトホールも設けられている。



プロテインレザー™、ウルトラエード®、ヴィーガンレザー【ビガプリモ】という3つの表皮が使用されている。シート乗降時にもっともストレスがかかる座面のサイドサポート上部にはシボ加工が施されたヴィーガンレザーが用いられており、抜群の耐久性を実現しているのだ。



ショルダーサポートの形状も高いホールド性をもたらしている秘密のひとつ。また、レーシングハーネスおよびHANS同時装着時の身長(産高)の個人差に対応するため、大径ベルトホールとしている。

BRIDE GIASⅢをベースとしたプレミアムなスポーツクライミングシートが161/162シリーズ。「ディープショルダーサポート&ハイサイドサポート」をコンセプトに設計された本製品は、フルバケ並みのホールド性、高い剛性や強度を誇るフラッグシップモデルだ。

座部と腿部のクッションには、専用設計の高密度発泡モールドウレタンが採用され、高いホールド性を確保しつつ、長時間の使用でも疲労が少なく、へたりにくいという高い耐久性も大きな特徴。ロゴ&ステッチのカラーはレッド/ブルー/グレーの3種類が用意されており、今回はそのすべてを装着してみたので自分の好みに合うモデルを探してほしい。



リクライニング調整は剛性、強度に優れた小型のレバータイプを採用。ワンタッチで角度を変更できる優れた操作性も魅力のひとつ。



注目アイテム情報

レッドロゴ/レッドステッチ

**BRIDE**

©ブリッド ☎052-689-2611 <https://bride-jp.com/>

PHOTO: 澤田優樹